

令和4年9月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和4年9月28日(水) 午後1時30分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室301

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 林 靖 直	教育長職務代理者	中 野 信 男
委 員	斎 藤 純 郎	委 員	小 林 恵 子
委 員	上 田 佳 澄		

4 欠席委員の氏名

委 員 秦 久美子

5 説明のため出席した職員

教 育 次 長	太 田 和 行	主 幹	鈴 木 華 奈 子
学 校 教 育 課 長	岡 部 清 美	子 育 て 支 援 課 長	白 井 健 次
社 会 教 育 課 長	廣 田 友 幸	統 括 指 導 主 事	今 井 泰 輔

6 本委員会書記

学校教育課 大塚小由紀 他2名

7 傍聴人

なし

8 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

(2) 教育長報告

専決処分の報告について

報告第9号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第8号 新規共催・後援申請について

## 議 案

- 議案第41号 燕市学校支援地域本部実行委員会委員の委嘱について
- 議案第42号 燕市子ども・子育て会議委員の委嘱について
- 議案第43号 燕市子どもを育む推進協議会委員の選任について

## その他

- (1) 令和4年第3回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）
  - 1) 一般質問の概要について
  - 2) 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果（概要）
  - 3) 燕市いじめ防止基本方針の一部改正について
  - 4) スポーツランド燕スケートボード場整備事業の進捗状況について

## 9 閉 会

会議録

別紙のとおり

## 1 開 会 宣 言 午後1時30分～

## 2 会議録の承認

全員異議なく、令和4年8月定例教育委員会々議録は承認された。

## 3 諸報告

### (1) 行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

#### ○委員（斎藤 純郎）

10月2日に開催される「声優朗読劇 燕市大河津分水伝 遺志」に関連して、8月27日に開催された「燕大学 長善館の門下生たちは大河津分水にいかに関わったのか」を受講した。筑波大学の田中助教から、具体的な文献や調査資料をもとに、門下生たちが大河津分水建設のために奔走した姿を分かりやすく解説していただいた。先人たちの情熱、努力、行動力があって今日の私たちの生活が成り立っていることを実感した。10月2日に開催される「声優朗読劇 燕市大河津分水伝 遺志」も楽しみにしている。

また、筑波大学の田中助教は講演の中で「燕市から育てていただいた」と感謝の言葉を述べていたが、燕市教育委員会の方こそ、田中先生へ感謝を述べたいと思う。田中先生は2012年に開催された、燕市名誉市民鈴木虎雄先生の没後50年記念会に出席いただいて以来、長善館の研究を行い様々な資料を世に出していただいた。今後も筑波大学との連携を続けていただきたい。教育立市宣言を掲げている燕市として、21世紀の教育に力を入れていかなければならないと改めて感じた。

### (2) 教育長報告

〈小林教育長が以下のとおり報告〉

#### ① はじめに

- 中学校の体育祭（4校、9/10）、参観しました。感染対策を講じながら、創意に満ちた競技や運営に敬意を表します。生徒の躍動する姿、キラキラな笑顔と涙に大きな感動を覚えました。成長を支える大切な活動であると再認識しました。
- 放課後児童クラブの様子（2クラブ）を参観しました。感染防止と楽しく過ごせる場所の両立のための工夫がたくさん見られました。スタッフの優しく温かい見守りの中、思い思いに、活動を楽しむ子どもたちの姿が印象的でした。

- ② 8、9月（8月下旬～9月第3週）の行事から
- (1) 大河津分水通水 100 周年記念式典【8月25日（木）】
    - 地元小学生のカウントダウンによるライトアップや灯籠、地元中学校吹奏楽部によるステージ演奏など、子どもたちの活躍がたくさん見られました。
  - (2) 大河津分水通水サンクスフェスタ・燕大花火大会【8月27日（土）】
    - 燕市 PR 隊鳥のつば九郎も登場して、ステージや会場全体を盛り上げてくれました。夜は、通水 100 周年記念の大花火大会でフィナーレを飾りました。
  - (3) 燕市・弥彦村児童生徒科学作品展・園児作品展【9月4日（日）】
    - 弥彦村総合コミュニティセンターで実施しました。竹とんぼづくりなどのブースもあり、たくさんの親子が訪れていました。
  - (4) 広島平和記念式典派遣事業報告会【9月4日（日）】
    - 各中学校代表の5名の平和大使が、広島で学んできたこと、経験してきたことを報告しました。100名以上の参加者とともに、あらためて平和の尊さを考えました。
  - (5) 本宮宏美ふるさとコンサート【9月4日（日）】
    - 大河津分水通水 100 周年を記念して作った曲、「大河飛燕」の演奏では、分水地区の代表の子どもたちも、コーラスで参加していました。
  - (6) 市内中学校（燕中、小池中、燕北中、吉田中）体育祭【9月10日（土）】
  - (7) 燕市・西蒲原郡小学校親善陸上大会【9月14日（水）】
    - 3年ぶりの開催。6年生全員の100m走、クラス対抗リレー、児童が一生懸命走る姿に、声援を送らずにいられませんでした。
  - (8) わたしの主張 新潟県大会【9月17日（土）】
    - 燕市文化会館で県大会が行われ、市長メッセージを紹介しました。三条地域代表生徒（燕中等教育学校）が、都合で参加できなく残念でした。
- ③ 結びに
- 2学期、授業改革を進めます。できるだけ現場へ足を運びたいと思います。

#### 4 専決処分の報告について

報告第 9 号 共催・後援の教育長専決報告について

5 件の共催・後援申請について

〈No. 1 について岡部学校教育課長が説明〉

〈No. 2 について廣田社会教育課長が説明〉

〈No. 3 について岡部学校教育課長が説明〉

〈No. 4 について廣田社会教育課長が説明〉

〈No. 5 について岡部学校教育課長が説明〉



## 5 協議題

- 協議第 8 号 新規共催・後援申請について  
4 件の後援申請について  
〈No. 1 について廣田社会教育課長が説明〉  
〈No. 2、3、4 について岡部学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく協議第 8 号は承認された。

## 6 議案

- 議案第 4 1 号 燕市学校支援地域本部実行委員会委員の委嘱について  
〈岡部学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 4 1 号は原案通り議決された。

- 議案第 4 2 号 燕市子ども・子育て会議委員の委嘱について  
〈白井子育て支援課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 4 2 号は原案通り議決された。

- 議案第 4 3 号 燕市子どもを育む推進協議会委員の選任について  
〈岡部学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 4 3 号は原案通り議決された。

## 7 その他

- (1) 令和 4 年第 3 回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）

- 1) 一般質問の概要について  
〈太田教育次長が説明〉

- 2) 令和 4 年度全国学力・学習状況調査の結果（概要）  
〈今井統括指導主事が説明〉

### ○委員（小林 恵子）

学力状況調査の結果についての改善方策に「中学校区研究会、定例学校訪問時の研究授業の授業づくりに指導主事が積極的に関わり、教員の指導力向上を支援する」とあるが、具体的にどのように関わるのか教えていただきたい。

○統括指導主事（今井 泰輔）

これから、読解力育成に向けた研究授業が行われるが、各学校に、2週間前には担当指導主事に指導案を送るよう指示を出す。指導案が届いたら、指導主事が授業者に対し質問やアドバイスをする。授業づくりを学校に任せるのではなく、指導主事が一緒に授業づくりを行う。

また、授業を通覧する際には、1クラス10分間は見るようにして、すべての授業者に対し、指導主事が出来るだけ早くフィードバックするようにしている。

授業改革で大切にしたいポイントや、授業の心構えをまとめた資料を事前に配付し、日ごろから教員が自己評価できるようにしている。

○委員（小林 恵子）

指導案作りから指導主事に関わるのは良いことだと思う。良い授業をみると、参加した教員たちが「自分もやってみよう」と触発される。良い授業を公開することは効果的なスキルを広めていくことにつながるので、継続して取り組んでいただきたい。

○委員（中野 信男）

教員が、自分の授業のやり方が良いのか判断するときに分かりやすい基準は学力調査の結果であると思うが、学級毎の結果は分かるのか。

○統括指導主事（今井 泰輔）

今回お配りした資料には載っていないが、各学校で把握している。調査の結果を受けて、各学校で授業改善に取り組むよう指導している。

○委員（小林 恵子）

年度当初に行われる学力調査なので、学年が上がり学級が変わってしまうと、その学級の現在の学力は分かるが前年度の教育の成果が分からない。データを組み替えて、前年度の成果を把握できると良いと思う。

○統括指導主事（今井 泰輔）

今後の参考にさせていただく。

○委員（斎藤 純郎）

授業改革に向けて様々な取組を行っているが、人事異動により力をつけた教員がなくなってしまうことがある。異動があり新しい教員が入ってくると、最初から指導する必要があるので、指導方法をストックとして今後につなげていくことが課題である。

○委員（中野 信男）

前回の定例教育委員会で、NRTについて、一部の学校だけで実施されたデータで

あるため、正しい数値が出るのかというお話しがあったが、統計学的には偏りは非常に少なく信憑性のある数値が出るということを説明させていただいた。総務省が資料を出しているので、その資料を参考にして理解を深め、NRTの数値を大いに利用して燕市の教育の向上に繋げていただきたい。

3) 燕市いじめ防止基本方針の一部改正について  
〈今井統括指導主事が説明〉

4) スポーツランド燕スケートボード場整備事業の進捗状況について  
〈廣田社会教育課長が説明〉

○委員（斎藤 純郎）

スケートボード場で事故があった場合に利用者が市へ訴訟を起こすことがあるのか、利用時間外に無断で使用する人がいた場合はどうするのか等々、細かな心配があるので、指定管理者と先行事例を研究の上、打ち合わせを行ってほしい。安全と環境に配慮した施設にしていきたい。

○社会教育課長（廣田 友幸）

議会で説明した際も同じような意見があった。利用者の安全を第一に、指定管理者と協議を進める。

時間外の利用については、屋外施設で柵もないため、防犯カメラを設置して注意を促し、場合によっては警察に相談して対応していくつもりである。

怪我の心配については、施設の利用条件に保険加入を入れることも考えられる。先行事例を参考にしながらどのような運営にするか検討する。

○委員（上田 佳澄）

施設を利用する前に受付をするというシステムだが、受付をする場所はパークのすぐ近くにあるのか。

施設は別だが「吉田ふれあい広場」にドッグランがある。利用には受付が必要であるが、受付場所が施設から離れていることから、受付をせずに利用している人もいそうである。スケートボード場はパークの近くに受付があると良いと思う。

○社会教育課長（廣田 友幸）

施設に管理員を常駐させて受付対応をするのが最善だが、施設にそのスペースはないため、今のところはスポーツランド燕の事務所にて受付を行う予定である。受付をした人にはリストバンドをつけてもらう。利用者はリストバンドをつけることを徹底する。

防犯カメラを設置し、施設の利用状況を常時監視できるような体制を取ることを考えている。



○教育長（小林 靖直）  
その他、何かあるか。

○委員（斎藤 純郎）

静岡県の認定こども園で、通園バスに園児が置き去りにされ死亡した事故があった。それを受けて政府は、通園バスを所有するすべての園を一斉点検するという方針を示したが、燕市の対応はいかがか。

○子育て支援課長（白井 健次）

事故の翌日に開催した園長会議で通園バスのマニュアルの再点検を行った。また、欠席時の確認方法についても点検するよう指示をし、全職員に対しても注意喚起を行った。私立園にもメールで、公立園の対応について情報提供を行い対応を依頼した。通園バスを利用していない園を含め、全園に対し、緊急調査を実施している。点検結果は保護者に報告し、安心して子どもを預けることができるよう対応する。

○委員（斎藤 純郎）

園児や保護者が安心して通園できるように取り組んでいただきたい。

8 閉 会            午後 2 時 48 分



燕市教育委員会会議規則（平成18年燕市教育委員会規則第2号）第17条第2項の規定により会議録に署名する。

令和 4 年 10 月 27 日

教 育 長 小林 靖直

教 育 委 員 中野 信男

教 育 委 員 斎藤 純郎

教 育 委 員 小林 恵子

教 育 委 員 上田 佳澄

会議録作成職員 志賀 覚子